

2026 年度 明治大学総合型選抜

外国人留学生入学試験

農学部農芸化学科 出題の意図

【小論文】

《出題の意図》

農学部農芸化学科では、化学をベースとした生命科学を学び、農芸化学分野における専門知識および実践的な実験技術の習得を通じて、生命・食・環境など生活に密接に関わる課題を解析・解決できる人材の育成を目指しています。本入学試験では、高校の化学で学習する基礎的な事柄について、その意味を正しく理解し、簡潔かつ正確に説明する力を見極めることを目的に設問を作成しました。特に、農芸化学科では最終的に生命科学を学ぶことを見据え、化学の中でも生命科学に関わる語句、加えて身近な事象に係る語句を取り上げることで、入学後の当学科における教育をイメージしてもらえよう配慮しました。さらに、高校化学の教科書の特定の単元に偏ることがないように語句を選定することで、高校において化学を幅広く学んできたかを評価できるようにしています。単なる語句の説明にとどまらず、身近な事柄における事例を挙げさせることにより、教科書で学ぶ内容が実際の生活と密接に関連していることをイメージしてもらおうと同時に、普段からそうした視点で学ぶ姿勢が身についているかを評価できるよう配慮して出題しました。また、留学生を対象とした試験であることも踏まえ、入学後、日本語による講義や実験指導についていけるだけの言語力を備えているかを見極める必要もあったため、しっかりと文章を記述させる形式の出題としました。

※本件に関する質問等には、個別に回答することはいたしません。